

第62回北日本産科婦人科学会 総会・学術講演会

平成26年9月27日(土)・28日(日)にかけてホテル金沢・金沢市アートホールにて、第62回北日本産科婦人科学会 総会・学術講演会が開催されました。当会は金沢医科大学産婦人科 牧野田知教授を会長として開催されました。素晴らしい学術講演と討論により、盛会のうちに終了致しました。当大学および関連病院から16題の一般演題、さらに3名の先生が座長をつとめられました。

一日目には、八重樫伸生 教授が指導医講習会の座長を勤められ、指導者として知っておくべきハラスメントという非常に重要かつナーバスなテーマについて活発な討論を遂行されました。

また、渡部洋 教授、斎藤昌利 講師が一般演題の座長を勤められ、こちらも非常に活発な討論を遂行されました。

当大学永井智之先生、井原基公先生、土岐麻実先生、黒澤靖大先生、氷室裕美先生、志賀尚美先生、また、大山喜子先生(仙台市立病院)、湊敬道先生(岩手県立中部病院)、および久野貴司先生(石巻赤十字病院)が一般演題を発表し、ともに活発な討論が行われました。

当日の講演会終了後には、ホテル金沢に於いて総懇親会が盛況に開催されました。

二日目には、当大学平山亜由子先生、黒澤大樹先生、また、吉田美帆先生(東北公済病院)、熊谷祐作先生・田中恵子先生(八戸市立市民病院)、藤峯絢子先生(スズキ記念病院)、および工藤敬先生(岩手県立磐井病院)が一般演題を発表され、ともに活発な議論が行われました。

